

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：高齡福祉課

シート No.：26

作成日：2026. 9/25

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅱ 保健・医療・福祉の充実	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	3 誰もが生きがいを持てるまちづくりを進める	団塊の世代が75歳以上となり、後期高齢者の割合が増加しています。これに伴い、日常生活に不便を感じる高齢者の割合も増えていくため、対策が必要です。 介護が必要な状態になる時期をできる限り先に延ばすとともに、年齢を重ねても身の回りのことを自分で行える環境を整え、住み慣れた地域で暮らし続けることができるサポートを充実させていきます。	・買い物等の日常生活で不便を感じたり、急病時の対応に不安がある方に支援を行うことで、独り暮らしや高齢者のみ世帯であっても安心して自宅で生活できる環境を整えます。 ・市民の認知症に対する理解を深め、認知症になっても地域で生活が続けられるようにします。 また、高齢者の行方不明が発生した場合の対応策を講じ、早期発見及び保護ができる体制を整えます。 ・環境上の理由や経済的理由により、在宅で養護を受けることが困難な高齢者に対し、養護老人ホームへの入所措置を行い福祉の向上を図ります。
	施策	1 高齢者福祉		
	施策内容	高齢者福祉の充実		
	その他、拠法令及び分野別計画等	常総市高齢者プラン（老人福祉計画・第9期介護保険事業計画）		
事務事業名		高齢者福祉の充実		

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R10 目標値		
①	移動スーパー運行 （R 8・9・10）	食品や日用品を積載した車で地域を巡回し、移動販売を行います。	延べ利用者数（人）	15,000	15,000	2,000 千円	千円
					15,000		
②	買い物代行サービス （R 8・9・10）	買い物に出かけることが困難な高齢者に対し、代行で買い物をを行います。	延べ利用者数（人）	330	340	1,860 千円	千円
					350		
③	高齢者見守りサポート （R 8・9・10）	独居高齢者等に緊急通報システムを貸与し、急病時の救急要請を行いやすくするほか、コールセンターによる健康相談を行います。	登録者数（人）	330	340	6,540 千円	千円
					350		
④	認知症高齢者探索サービス （R 8・9・10）	歩き回りの心配がある認知症高齢者にGPSを貸与し、行方不明になった場合の早期発見に寄与します。	利用者数（人）	2	2	15 千円	千円
					2		
⑤	行方不明高齢者 SOS ボランティア養成研修 （R 8・9・10）	高齢者の行方不明が発生した際に、地域等を見回り早期発見に協力するボランティアの養成を行います。	登録者数（人）	320	340	120 千円	千円
					350		
⑥	養護老人ホーム措置 （R 8・9・10）	環境上及び経済的理由により、在宅で養護を受けることが困難な高齢者を、養護老人ホームに措置します。	入所の必要性が認められると判定された者の入所率（％）	100	100	19,811 千円	千円
					100		
⑦	生きがい支援 ショートステイ （R 8・9・10）	家族の疾病等の理由により、在宅で養護を受けることが困難になった高齢者を、一時的に養護老人ホームに入所させます。	契約施設数（箇所）	4	4	385 千円	千円
					4		
⑧						千円	千円
⑨						千円	千円
⑩						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度
						目標値
①～⑦	要支援・要介護者率（第1号被保険者のみ）（％）	高齢者が住み慣れた地域で、介護が必要な状態となることを緩やかにし、その人らしく過ごすことができます。	16.5％	16.6％		令和8年度
						16.6％

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト ☐ 活動 ☐ 成果 ☐ その他	